

令和5年度 第3回 江東区みどりの基本計画推進会議への意見書への考え方

日 時 令和6年3月26日(火) 10:00~11:30

場 所 江東区文化センター4階 第2、3会議室

◆議題1 各事業進捗について

主なご意見	考え方
<p>「みどりのなかの都市の(CITY IN THE GREEN)魅力発信プロジェクト」について、官民連携によるCIG推進の機運向上につながる重要な施策と考えています。</p> <p>特に民間事業者にとってもグリーンインフラや生物多様性への取組みの重要性は増しているため、企業が取り組む緑地の整備・活用についても積極的に取り上げていくと良いと考えています。「こうとう みどりの魅力発見ポータル」のように、民間のNPO・市民団体、企業の取組みの情報をあつめ一体的にホームページで発信する先進的な取組を強化していただければと思います。また集まった情報も江東区公式LINEなどのSNSへの展開を通じて普及浸透につなげられるとより効果的と考えます。</p> <p>また、「民間緑化顕彰制度」について、制度導入に向けた課題整理を進めているとのことですが、現時点でわかっている制度化にあたっての検討事項や課題について教えていただければ幸いです。</p>	<p>「みどりのなかの都市の(CITY IN THE GREEN)魅力発信プロジェクト」では、みどりの魅力や活動に参加するきっかけとなるような情報について、区ホームページやSNSをはじめ、様々なメディアや機会を通じて広く発信しております。より効果的に情報を発信していくために区ホームページ「こうとう みどりの魅力発見ポータル」の運用を通じて、情報の集約やSNSとの連携により広く、スピード感のある発信方法を検討し、取り組んでまいります。</p> <p>また、民間緑化顕彰制度の導入に向けては、顕彰対象の抽出や選定等が課題となっておりますが、事業化に向けて取り組んでまいります。</p>
<p>指標が改良され、今ある課題が見える化することで、次はどうアクションしたら良いか、を具体的に考えることができると思います。今後は、課を跨いでの共通課題や解決策を共有することで、さらにスピード感を持ってみどり溢れる江東区になってくれることを願います。</p>	<p>推進会議の目的の一つとして事業の進捗管理があるため、事業の評価・点検を丁寧に行い、課題を洗い出すことで、新たな事業、既存の事業の見直しに繋げてまいります。</p>

主なご意見	考え方
<p>各事業の評価について、A～C を%で示したことは明確化につながり素晴らしいと思います。</p> <p>重点プロジェクトになっている 12 事業について、半数の 6 事業が 100%、80%が 1、78%が 1 で、計画通りの成果は高く評価されますが、「みどりのまちづくり事業」は 0%です。相談 8 件、現場立会 3 件とのことで、確かに件数としては 0 になりますが、0%という評価でなくてもいいと思います。「よりニーズに合った助成内容や手続きの簡略を検討していく」と、改善も示されているので、件数にこだわらず、前向きな捉え方も必要だと思います。</p> <p>逆に、屋上・壁面緑化は計画で対象がなく未実施でした。対象すらないものが重点プロジェクトになっているというのも違和感があります。事業ごとの予算となっていると思うので、もっと柔軟に対応できた方がより効果的な取り組みができるのではないかと考えます。</p> <p>その他の事業について、「ポケットエコスペースの整備」が対象施設なしで、6 年度も対象がありません。</p> <p>「保存樹木・保護樹木の助成」については 100%の達成率ですが、指定解除により本数、面積は減少しており、新たな指定や創出を合わせて進める必要があります（保存樹木・保護樹木となるようなみどりは“みどりの質”という意味でもとても大切だと思うからです）。</p> <p>「区民農園維持管理事業」について、申し込み倍率が 2.1～5.4 倍で、今後区画数を増やす検討が必要とされ、他の講座などにおいても同様ですが、行政サービスが“抽選で享受できない”というあり方も再考する必要があるのではないのでしょうか。集合住宅が多く“土やみどり”に触れる機会を求めの方が多いらっしゃり、そうしたニーズに応えることは大切ですが、そうしたニーズであれば、「コミュニティ農園」といったような考え方や「農園レストラン」のようなより多くの区民・利用者に還元できる方法が考えられても良いと思います。自分で好き勝手にでき、産物を得るといことが区民農園の楽しみだということも分かりますが、申し込み倍率を根拠にニーズが高いというのは、行政の取組としては十分といえないと思っています。</p> <p>一方で、応募倍率が 7%と高い田んぼの学校は「区民農園」とは異なる取り組みと思われ、教育という堅苦しいですが、そういう側面が強く、拡大に期待したく、前述に関連し、「田んぼレストラン」のようなものにつなげてほしいと思いますし、友好都市の田んぼとの連携などに展開していてもいいと思います。</p> <p>特定の事業について、感想の一端を書かせていただきました。事業計画や予算などから、どうしても横断的だったり、柔軟な対応というのは難しいことと思いますが、“みどり”は多様な機能、かわり方があり、教育や福祉、経済活動になど、あらゆるものに関連させていくことができるものです。</p> <p>“みどり”は、自然・生き物を取り扱い、その評価方法をどうするかなど、費用対効果を測ることは難しいですが、そういったことも含めて、“みどり”をより多くの区民に知っていただき、理解を得ていくことが、みどりの基本計画の推進に一番必要なことだと思っています。</p>	<p>いただいたご意見を参考とさせていただき、適切な事業の評価・点検とともに、課題を洗い出し、みどりが持つ多様な機能の活用や他分野との連携なども含め、新たな事業及び既存事業の見直しに繋げてまいります。</p>

◆議題 2 令和 5 年度みどりに関する事業

主なご意見	考え方
<p>みどりに関する事業を整理いただきありがとうございます。改めて、様々な担当部・課にわたって素晴らしい取組みが展開されていると感じました。</p> <p>公園や運河・河川、緑道、児童館等、様々な公共施設での取組みが起点となり、周辺地域の区民や事業者を巻き込んでいけると、みどりを活かしたまちづくりの展開へつながると考えます。</p> <p>特に、事業者のなかには、SDG・ESG 経営の観点から、公共空間での地域貢献や自社の企業緑地の有効活用を模索する事例が出てきています。</p> <p>きっかけづくりやマッチングのような支援の仕組みがあると地域連携の実践を広げていける可能性があると考えます。</p>	<p>みどりの基本計画では、区民や事業者によるみどりの保全・創出を応援するとともに、区民、事業者、区が一体となって C I G の実現を目指しております。</p> <p>区内の様々な場所で、様々な活動をしている区民・事業者の情報を集約し、それを活用することで連携を図っていく方法や仕組みづくりについて検討してまいります。</p>
<p>多様な事業が実施されていて素晴らしいと思います。これらの参加者の交流・ネットワークが進むとこれからの展開がより広く厚みのある取り組みになると思うので、それぞれの事業について、より多くの方々に参加するように楽しさなどをさまざまな形で発信することが必要だと思います。</p>	<p>区ホームページ「こうとう みどりの魅力発見ポータル」の充実や SNS での情報発信をはじめ、各種イベント等を活用した積極的な P R 方法について検討してまいります。</p>
<p>会議の場での発言と重なりますが、本当に色々な取組がなされていると思います。</p> <p>先日、清水建設さんの企画された WEB 形式によるオープン研究会で、部会メンバーの方々と一緒に活動報告をする場に参加いたしました。これだけ沢山の事業が行われているのですから、区役所でも同様のものを企画し、WEB による参加や動画配信などを行えば、もっと大勢の区民の方に興味をもってもらえると思いますし、そのことがボランティアに参加する人を増やすことにもつながると思います。</p>	<p>いただいた事例を含め、官民学を問わず先進的な取り組みに関する情報収集を行い、江東区のみどりの魅力や大切さを知ってもらう機会の創出について検討してまいります。</p>
<p>当日会議中にも発言しましたが、各イベントの申し込み方法はすぐにでも改良いただきたいです。今月の区報でも気になるイベントを見つけたのですが、応募方法が往復ハガキのみでした。想像以上に子育て世代は忙しく、往復ハガキを購入したり、区役所窓口へ申込書を届ける時間がありません。(申込書を窓口へ申請というイベントも過去ありました。)少しでも多くの世帯の人たちに、区のイベントに参加いただき、CIG の活動を認知して欲しいです。</p>	<p>各種イベントへの申し込み方法は、ホームページや SNS を通じた電子申請を活用するとともに、紙媒体で広報を行う場合にも QR コードを掲載し、利便性の向上を図ってまいります。</p>

◆議題3 江東区みどりの基本計画推進会議部会の活動報告

主なご意見	考え方
<p>部会及び関連するプロジェクトの位置づけの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みどりの基本計画の中でのプロジェクトの位置づけ、オーソライズ、事業化が必要。 ・現行施策とのリンク、地区別取組方針への取り込み。 ・部会組織をどのように運営していくかが課題。 	<p>現在、部会は推進会議の承認を得て会長が指定する事項について、調査及び検討し、その内容を推進会議に報告するものと位置づけています。令和6年度のみどりの基本計画推進会議及び後期策定委員会では、部会の運営や施策などへの位置づけを明確にし、これまで以上に計画が推進されるよう検討してまいります。</p>
<p>部会はみどり分野の産官民が集まる貴重なプラットフォームが構築されています。江東区の先駆的な取組みとして対外PRしつつ、さらに発展させていけると良いと感じています。</p> <p>一方で、有志の取り組みで、活動の継続性やさらなる実践・展開には課題があると感じています。みどりの基本計画の中間見直しでは計画での位置づけや産官民のあいだをつなぐ中間支援の仕組みなどを検討することが重要と考えます。</p>	<p>部会においては、様々な立場の方で委員構成されているため、多角的視点による意見交換などから、みどりの基本計画の推進に貢献していただいております。今後も活動のPRや更なる発展に向けて取り組んでまいります。</p> <p>また、令和6年度のみどりの基本計画推進会議及び後期策定委員会では、部会の運営や施策などへの位置づけを明確にし、これまで以上に計画が推進されるよう検討してまいります。</p>
<p>部会メンバーのそれぞれの活動が素晴らしいということもあるが、部会という場があることにより、つながることができ、そこでさまざまな活動が行われていること自体が大きな成果であり、そのいろいろな結果が今回の各種資料のとおりだと思うが、進行中のホームページを通じた情報発信などとともに、より多くの方々に関わる取組みにつなげていくことが、「みどりの基本計画の推進」に資する部会活動だと思っており、そうしたことに取り組んでいきたいと思っています。</p>	<p>引き続き、みどりの基本計画推進へのご協力をお願いいたします。</p> <p>みどりの基本計画の推進するためには、部会活動をはじめ、より多くの区民・事業者と取り組んでいく必要があると考えており、活動の情報発信の拡充など、より多くの方への周知を行ってまいります。</p>
<p>部会活動は、区と民間の架け橋になってくれると感じています。今後は、さらに区民の皆にも認知され、各所でみどりを増やす活動が増えてくれることを願います。区民目線で協力できることは何か、今後も考え行動していけたらと思います。</p>	<p>引き続き、みどりの基本計画推進へのご協力をお願いいたします。</p> <p>みどりの魅力発見にむけたマップやHPづくりのテーマを中心に、江東区が持つみどりの魅力の集約や発信方法の検討を進め、より多くの区民・事業者がみどりに関心を持ち、みどりに関する活動に参加できる仕組みづくりに取り組んでまいります。</p>

◆自由記載（補足など）

主なご意見	考え方
<p>議事内容が多いのに対して、会議の時間が短く、忙しいものになってしまったと思います。</p> <p>副会長をはじめ、皆さんもっと発言をされたかったのではないかと思いますし、またそれをお聞きしたかったです。</p> <p>前回の推進会議では、委員の皆さんお一人お一人の意見発表の時間があり、とても良かったと思います。任期満了によって今回で最後となる委員の方もいらっしゃると思いますが、2年間続けた会議に対する感想などもお聞きしたかったです。</p> <p>特に、区職員の皆様からは、お立場からか中々発言を頂くことがなかったため、最後の時ぐらいはご感想をお聞きしたかったと思います。</p>	<p>ご意見承りました。</p> <p>各議題において、委員からのご意見を広くいただくことができるよう会議運営に取り組んでまいります。また、限られた時間の中で、行政委員の意見も含め、より活発な議論が行えるよう取り組んでまいります。</p>